

被爆75年を核兵器廃絶の転換点に
憲法9条を守り活かし、禁止条約に参加する政府の実現を

2019年3・1ビキニデー北海道集会

日時:2019年2月15日(金)18時30分

会場:クリスチャンセンター2階ホール

北区北7条西6丁目 TEL736-3388

参加費:500円

追悼の部

原水爆犠牲者・全戦争犠牲者総儀

(読経 献花 平和への願い)

講演の部

講師 橋元 陽一さん

あれから65年『わしもあの海におった』

- ビキニ核被災国家賠償訴訟事務局長
- 太平洋核被災支援センター副代表
- 元高知県高教組委員長



3・1ビキニ事件で被災したのは、第五福竜丸だけではなく。
1983年高知の幡多高校生ゼミナールが地域のビキニ被災船員の聞き取り調査～元乗組員の証言「わしもあの海におった」など、歴史から隠された真実を明らかにしたことが出発点。

業務中に被ばくし健康被害を受けたと全国健康保険組合への労災申請をへて、2016年5月ビキニ被災者と遺族を含む45名が日本政府に国家補償を求める訴訟を提訴した。高知地裁では敗訴、訴訟は高松高裁に移り、2019年1月22日に第1回控訴審が始まる。

3・1ビキニデー全国集会代表団紹介

主催 /3・1ビキニデー北海道実行委員会 TEL011(747)7557 北海道原水協気付